

## 2015年4月 キューバ情勢

### I 概況

#### 1 内政

(1) キューバを訪問中のベネズエラ人グループと懇談するフィデル・カストロ前国家評議会議長の写真が、当地紙に掲載された。

(2) 人民権力市議会選挙が実施され、投票用紙に記入するフィデル前議長の写真が当地紙に掲載された。

#### 2 外交

(1) ラウル議長は、パナマで開催された米州首脳会議した。また、パナマにてオバマ大統領と会談を行った。

(2) オバマ米大統領は、米連邦議会に対し、キューバをテロ支援国家指定から解除すべきとの報告を行った。

(3) 法王フランシスコが9月にキューバを訪問すると発表された。

### II 内政

#### 1 フィデル前議長の写真の公表

4日付当地紙グランマ他は、客月30日にフィデル・カストロ前国家評議会議長がベネズエラ人グループと懇談した旨、写真と共に報じた。フィデル前議長が公の場に姿を見せたのは昨2014年1月以来およそ1年3ヶ月振り。

#### 2 マリエル開発特区への投資申請

1日、キューバ政府は既に、マリエル開発特区への投資につき300件以上の申請を受けていると報じられた。本件につき、アナ・テレサ・マリエル開発特区事務所長は、これらの申請は現在、関係書類を準備しているところであると述べた。これらの投資申請を行っている企業等の詳細については明らかにされなかった。

#### 3 人民権力市議会選挙の実施

(1) 19日、キューバ全土で人民権力市議会選挙が実施された。

(2) 翌20日、当地紙グランマ等は、選挙用紙に自ら記入するフィデル・カストロ前国家評議会議長の写真を、一面及び二面に大きく掲載した。

(3) 19日に行われた投票では、有権者の89.88%に当たる7,553,522人が投票し、90.52%は有効票で、白票は4.54%、結果、11,424名が当選した。候補者が過半数以上得票できなかった地区においては、26日に、第2回投票が行われた。

(4) なお、海外の報道によれば(当館注：当地報道では言及されず)、今回の選挙には、ハバナの選挙区から2名の反体制派が立候補した。立候補したのは、フリー・ジャーナリストで弁護士のイルデブランド・チャビアーノ(Hildebrando Chaviano)氏と、非合法正当所属のジュニエル・ロペス(Yuniel Lopez)氏の2名。両名は落選したが、当地で反体制派の出馬が認められるのは異例。

### III 外交

#### 1 対キューバ経済封鎖に関するドナヒュー会頭発言

8日、ドナヒュー全米商工会議所会頭は、2016年の米大統領選挙までに対キューバ経済封鎖が解除される可能性につき、楽観視していると発言した。

#### 2 米州首脳会議

(1) 9日、ラウル・カストロ国家評議会議長率いるキューバ代表団はパナマに到着した。

11日、ラウル議長は米州首脳会議に出席し、演説を行った。

(2) 9日夜、ロドリゲス外務大臣とケリー米国务長官は、パナマ市内のホテルで3時間近くにわたり会談を行った。両国の外相会談が行われるのは、1958年9月22日以来初めて。

(3) 11日、ラウル議長はオバマ大統領と1時間20分にわたり会談を行い、人権や報道の自由を含むすべてのテーマにつき議論する用意がある、外交関係樹立に向けて協議を進めていく用意がある旨述べた。

(4) 10日及び11日、ラウル議長は、ドナヒュー全米商工会議所会頭、潘基文国連事務総長、ハーパー加首相、サントス・コロンビア大統領、ルッテ・オランダ首相及びシン普森・ジャマイカ首相と会談を行った。

#### 3 マドゥーロ大統領のキューバ訪問

13日、マドゥーロ・ベネズエラ大統領は、パナマで開催された米州首脳会議に出席した後、キューバを訪れ、フィデル・カストロ前国家評議会議長と会談を行ったと述べた。

#### 4 テロ支援国家指定解除

14日、オバマ大統領は、連邦議会に対し、キューバをテロ支援国家指定から解除すべきとの報告を行った。テロ支援国家リストからの除外が発効するには、本報告から45日かかる。

#### 5 ニューヨーク州知事のキューバ訪問

キューバを訪問した Andrew Cuomo ニューヨーク州知事は、22日、ディアスカネル国家評議会第一副議長と会談を行った。会談中、両者は、キューバ経済の現代化プロセス、米・

キューバ関係及びニューヨーク州とキューバ間の関係の発展の見通しにつき意見交換を行った。加えて、同州知事はキューバ訪問中、マルミエルカ外国貿易・外国投資大臣と会談を行い、また、ニューヨーク・キューバ企業フォーラムの開会式に出席した。同開会式にて、同州知事は、米国による対キューバ経済制裁は解除されるべきであると述べた。

## 6 ロドリゲス外相の欧州諸国訪問

(1) 20日～21日、ロドリゲス外相はフランスを訪問し、オランダ大統領及びファビウス外相と会談を行った。

(2) 22日、ベルギーを訪問したロドリゲス外相は、EU・キューバ間協議の一環としてモグリーニEU上級代表と会談を行った。会談後、モグリーニ上級代表は、次回のEU・キューバ間協議は6月にブリュッセルにて行われる、会合人権に関する対話を実施することが決定され、同対話の第一回会合も6月にブリュッセルにて行われる可能性がある旨述べた。

(3) 23日、ルクセンブルグを訪問したロドリゲス外相は、アンリ大公を表敬し、ザヴィエ・ベテル首相及びジャン・アセルボーン外務大臣と会談を行った。

(4) 24日、オランダを訪問したロドリゲス外相は、マルク・ルッテ首相及びバート・クーンデルス外務大臣と会談を行った。

## 7 法王のキューバ訪問

22日、**Federico Lombardi** バチカン広報官は、法王フランシスコは、米国を訪問する前にキューバを訪問すると発表した。また、同日、ブリュッセルを訪問中のロドリゲス外務大臣は、法王フランシスコが9月にキューバを訪問すると述べた。

## 8 保健に関する国際会議の開催

20日から24日、保健に関する国際会議がハバナで開催され、51カ国から代表団が参加し、そのうち約30カ国からは保健大臣が参加した。また、同時期に20日より、第13回国際保健見本市がハバナで開催された。

## 9 カブリサス副議長のロシア訪問

ロシアを公式訪問したカブリサス閣僚評議会副議長は、22日、タタールス担共和国の首都・カザンで開催されたキューバ・ロシア政府間委員会の特別会合に出席した。また、カブリサス副議長は、23日にラヴロフ外相と、24日にメドヴェージェフ首相と会談を行った。

## 10 英企業関係者のキューバ訪問

27日から30日、30以上の英国企業関係者がキューバを訪問し、28日、英・キュー

ーバ二国間フォーラムに出席した。同フォーラムには、キューバ側からはマルミエルカ外国貿易・外国投資大臣が出席した。

#### 1 1 要人来訪

- (1) マドゥーロ・ベネズエラ大統領
- (2) **Andrew Cuomo** ニューヨーク州知事

#### 1 2 要人往訪

- (1) ラウル議長のパナマ訪問
- (2) ロドリゲス外相のパナマ訪問
- (3) ロドリゲス外相のフランス、ベルギー、ルクセンブルグ及びオランダ訪問
- (4) カブリサス副議長のロシア訪問